

単元名 Unit 4 What time is it? 今、何時?

配当時間 4時間

- 単元の目標 (1) 世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、時刻や生活時間の言い方や尋ね方に慣れ親しむ。
 (2) 自分の好きな時間について伝え合う。
 (3) 相手に配慮しながら、自分の好きな時間について伝え合おうとする。

標準的な展開例

04160104_001

【準備等】デジタル教材、大型テレビ、教師用絵カード、ビンゴシート (Unit1-2, 1-3), 振り返りシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 時刻の言い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ウォームアップ <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's Chant "What day is it?" ★ 時刻の言い方を知ろう。 ○ どんな場面か考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ wake-up, breakfast, study, bath, bed ○ 先生の生活を知る。 <p>○ Let's Watch and Think 1 映像を見て、時刻と日課を線で結ぶ。</p> <p>○ Let's Chant "What time is it?"</p> <p>○ 学習の振り返りをする。</p> <p>2 時刻の言い方に慣れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ウォームアップ <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's Chant "What time is it?" ★ 時刻の言い方に慣れよう。 ○ ポインティングゲーム <p>○ Let's Watch and Think 2 時刻を聞いて、時計を完成させ、日課と線で結ぶ。 T: It's twelve in Tokyo. T: What time is it in London/ Sanfrancisco/ New York?</p> <p>○ ビンゴゲーム</p> <p>○ 学習の振り返りをする。</p> <p>3 時刻を尋ねたり、答えたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ウォームアップ <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's Chant "What time is it?" ★ 時刻を尋ねたり、答えたりしよう。 ○ Let's Listen 時刻を聞いて、時計を完成させる。 <p>○ Let's Watch and Think 1 映像を見て、時刻と日課のやりとりをする。 T: What time is your "Wake-up Time"? S: It's...</p> <p>○ 何時に寝ているか調べよう。 S: What time is your "Bed Time"? S: It's ten o'clock.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語を話す雰囲気をつくる。 ・ 日課の言い方を紹介して、日課の絵カードを黒板に順に掲示する。 ・ 円(時計の外枠)を描き、指導者自身の日課を紹介しながら、時計に見立てた円に短針と長針を描き、時刻を示す。 ・ ALTと授業を行っている場合、ALTにも生活を聞き、児童自身の生活と比べながら聞かせる ・ 児童自身の生活と比べながら聞くよう指示を出し、一つずつ視聴させる。 ・ 日課と時刻を線で結ばせる。 【評】登場人物がどの時間に何をするか聞く活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・ 最初は聞くだけとし、数回流す。 ・ 慣れてきたら、指導者と一緒に言わせる。 ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 ・ 2～3回繰り返す。 ・ 指導者も一緒になって言い、楽しい雰囲気をつくる。 ・ ポインティングゲーム <ul style="list-style-type: none"> 指導者が発話した単語を指で示させる。 ペアで競争させる。 指導者が示す単語を発音させる。 ・ 東京の映像を見せ、正午であることを確認する。 ・ "What time is it in London/Sanfrancisco/New York?"と尋ね、時差を感じさせる。 ・ 世界の様々な地域で、それぞれの生活スタイルがあることを感じさせる。 【評】日本である時刻に、世界では様々な生活が行われていることを知る活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・ 3×3マスのビンゴシートを配り、数字の確認をする。 ・ ビンゴシートに1～12の数字を書かせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童に"What time is it?"と尋ねさせ、指導者が答えるようにする。 ・ 実態に応じて、児童間でやりとりをさせる。 ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 ・ 2～3回繰り返す。 ・ 指導者も一緒になって言い、楽しい雰囲気をつくる。 ・ 前時のビンゴゲームで学習した時間の尋ね方や答え方をもう一度確認してから進める。 ・ 映像を通して見せ、児童に生活の時間を質問しながらやりとりを行う。 ・ Let's Watch and Think 1のやりとりを児童同士でさせる。 ・ 寝る時間など、児童全員に聞き、どの時間が

<p>○学習の振り返りをする。</p> <p>4 自分の好きな時間とその理由を伝え合う。</p> <p>○ウォームアップ Let's Chant "What time is it?"</p> <p>★好きな時間を伝え合おう。</p> <p>○Let's Watch and Think 2 時刻を聞き、やりとりをする</p> <p>○Activity お気に入りの時刻とその理由を伝え合う。 A:Hello B:Hi,A. A:I like 3:00. B:Why? A:It's "Snack Time". I like cakes. How about you? B:I like... A:OK. Thank you. B:Thank you.</p> <p>○学習の振り返りをする。</p>	<p>多かったかななどの調査をするなど、やりとりに必然性をもたせる。</p> <p>【評】友達に寝る時間を尋ねる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</p> <p>・2～3回繰り返す。</p> <p>・指導者も一緒になって言い、楽しい雰囲気をつくる。</p> <p>・再度デジタル教材を視聴する。映像の中の日課や時刻について"What time is it?"などと聞き、やりとりをする。</p> <p>・次の活動につなげるため、児童数人とやり取りを繰り返し、児童にイメージをつかませる</p> <p>・会話のモデル例を示す。</p> <p>・指導者が"Why"の使い方を伝え、例を示す。</p> <p>・活動を途中でやめ、中間評価を行い、ねらいに沿った活動ができている児童を紹介する。</p> <p>【評】自分の好きな時間を伝えたり、友達に尋ねたりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】自分の好きな時間を伝えたり、友達に尋ねたりする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</p>
---	--

【 備 考 】

※言語材料

- ・What time is it? It's (8:30). It's (Homework Time). How about you?
- ・forty, fifty, sixty